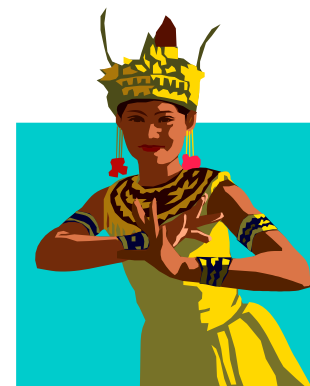


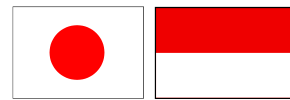
インドネシアはいつ正常にもどるのか？

～コロナ禍の現状と今後の動向～





自己紹介



- 1975/4～1981/6 ヤマハ(株)入社 インドネシア工場立上支援部門
- 1981/6～1987/3 インドネシア工場生産課長 電子鍵盤楽器の組立生産
- 1987/3～1995/7 インドネシア工場長 電子楽器、ピアノ、ギターの輸出拠点化
- 1995/8～2005/3 帰国、インドネシアを普及品の生産拠点化するプロジェクト
- 2005/3～現在 ヤマハ退職、インドネシア進出サポートコンサルタントとして独立

インドネシア語翻訳・通訳

ジェットロ専門家

OBACアドバイザー

AOTSインドネシア経営者研修コース講師

一般社団法人日本インドネシアビジネス協会理事

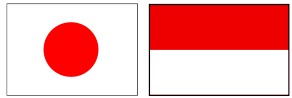
これまでの支援企業数は約100社
コロナ以前は毎月インドネシアに出張

現在はインドネシアからのニュースや政府発表を毎日インドネシア語でチェックしています。

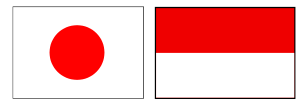
インドネシアとの
関わりも46年に
なりました。



セミナー要旨



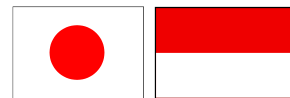
- インドネシアは今年で独立76年目を迎えました。
- この間、1945年～1948年の独立戦争、1965年の共産クーデター、1998年のジャカルタ大暴動など国の存亡を掛けた国難を乗り越えて来ました。
- 今回のコロナ禍はインドネシアに限った問題ではありませんが、これらに匹敵する大きな国難と言えます。
- 本セミナーでは、インドネシアはこの国難に対してどのように対峙して、今後どのように変わって行くのかを考えて見たいと思います。



1. インドネシアにおけるコロナ問題の経緯と今後の予測
2. コロナ問題による経済の変化と今後の予測
3. コロナ問題による政治の変化と今後の予測
4. コロナ問題による社会の変化と今後の予測
5. コロナ問題による日本企業への影響と今後の対応

最新のインドネシア情報源

質疑応答

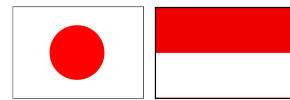


1. インドネシアにおけるコロナ問題の経緯と今後の予測

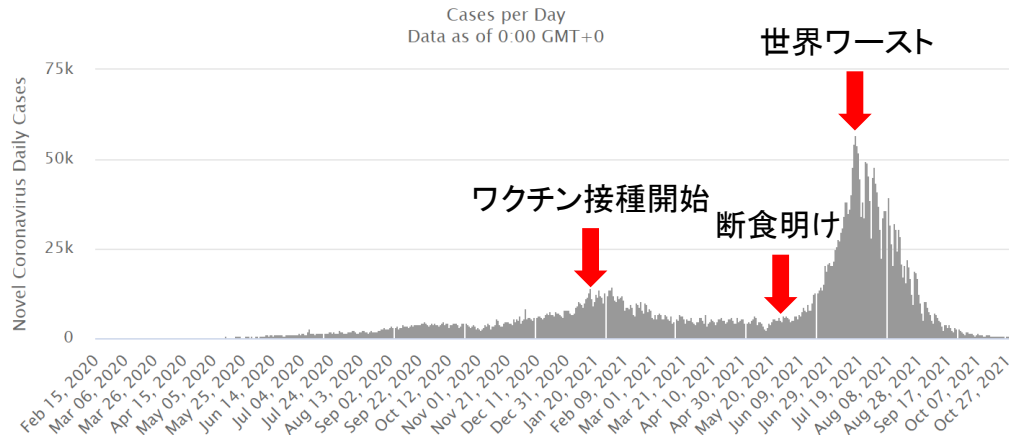
- ① コロナ被害の経緯
- ② 他国との比較に見る被害規模
- ③ 政府の防止対策と今後の予測



① コロナ被害の経緯



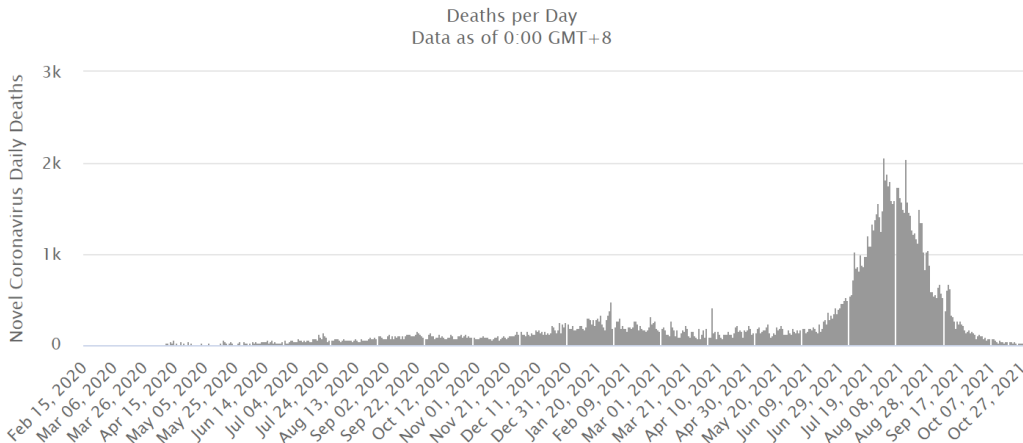
一日当たり新規感染者数



- 2021年1月にジョコウィ大統領が先頭を切って中国製のワクチンを接種してから次第に被害が少なくなり始めた。

- 2021年5月中旬の断食明け大祭の後の帰省による感染拡大に警戒態勢が取られた。

一日当たり新規死亡者数

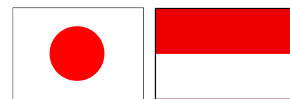


- 8月頭には一日当たりの新規感染者数が50,000人を突破して世界ワーストになった。

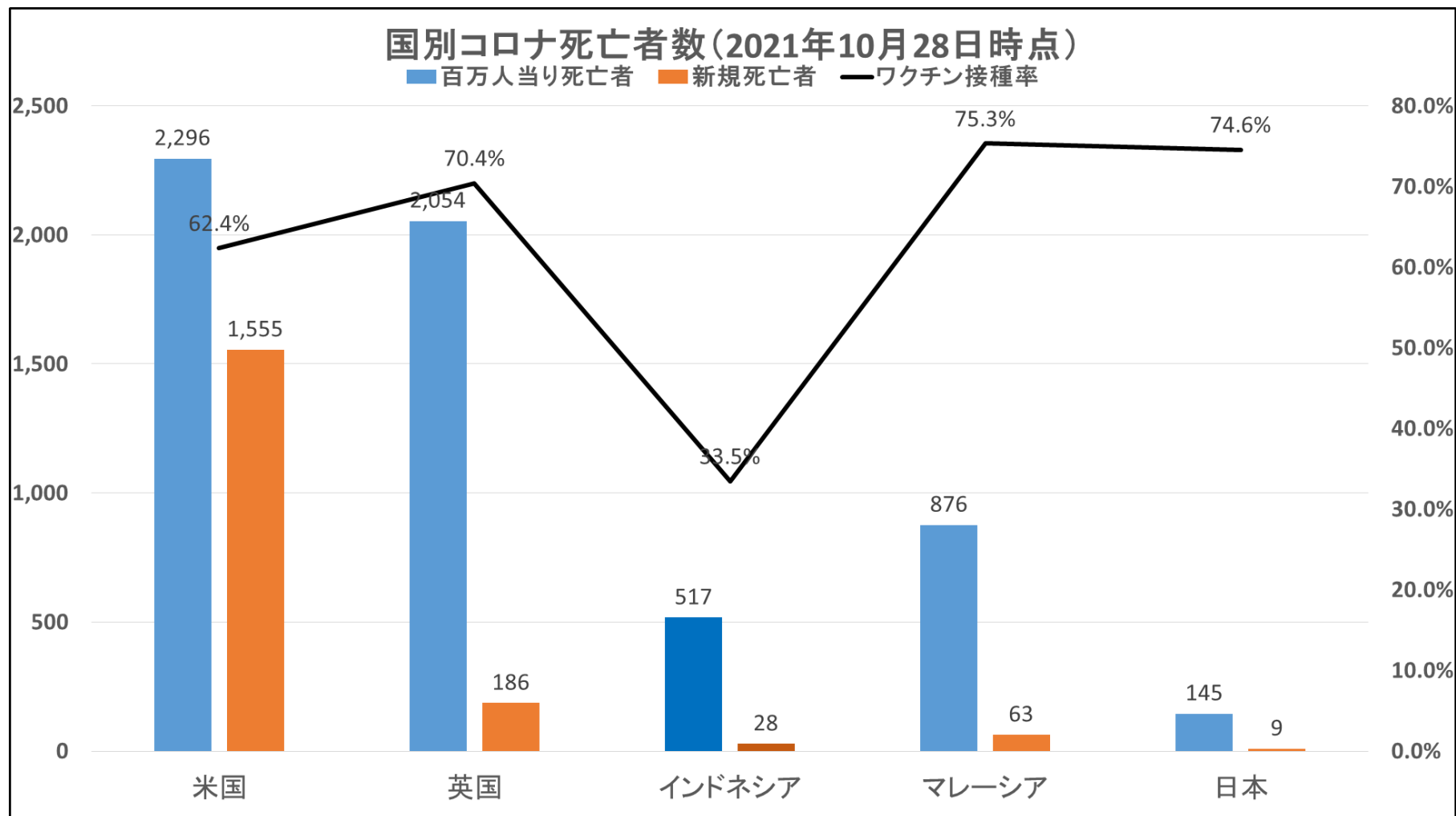
- その後収束に向かいつつある。



② 他国との比較に見る被害規模

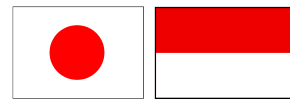


単位当たりの人口で見るとアジア諸国は欧米に比べて被害は一桁少ない。
インドネシアの課題はワクチン接種の進捗が遅いことか？





③ 政府の防止対策と今後の予測

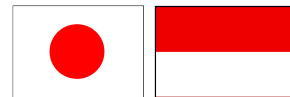


社会活動制限実施(PPKM:Pemberlakuan Pembatasan Kegiatan Masyarakat)概要

No.	規制分野	Level 1	Level 2	Level 3	Level 4
1	非必需業種出勤率上限	ワクチン接種済で75%	ワクチン接種済で50%	全て自宅勤務	全て自宅勤務
2	必需品業種出勤率上限	2シフトで100%	2シフトで100%	2シフトで100%	1シフトで50% 緊急時100%自宅勤務
3	日用品販売店入店率上限、閉店時刻	75%	75%、21:00閉店	50%、20:00閉店	50%、20:00閉店
4	非日用品販売店入店率上限、閉店時刻	75%	75%、21:00閉店	50%、15:00閉店	25%、15:00閉店
5	ショッピングモール等入店率上限、閉店時刻	75%、21:00閉店	50%、20:00閉店	25%、17:00閉店	薬局を除き閉店
6	屋台、理髪店等閉店時刻	20:00閉店	20:00閉店	20:00閉店	20:00閉店
7	屋台、露天商客数上限、閉店時刻、食事時間	75%、21:00、30分	50%、20:00、30分	25%、20:00、30分	最高3人、20:00、30分
8	屋内レストラン入店率上限	75%	50%	持ち帰りのみ	持ち帰りのみ
9	学校出席率、対面授業上限	50%、50%	50%、50%	100%オンライン	100%オンライン
10	礼拝堂入場率上限	50%	50%	25%	入場禁止

2021年10月19日～11月1日の規制状況

- Level-2:ジャカルタ、タンゲラン、ボゴール、ブカシ、バンドン、デポック、カラワン、バリ、他
- Level-1:スマラン、スラバヤ、他
- 外国人は滞在ビザおよび訪問ビザを所持している者に限り入国可能
- 入国後は指定の宿泊施設にて5日間隔離
- 10月14日からバリ島の空港での特定外国人観光客の入国を訪問ビザで解禁

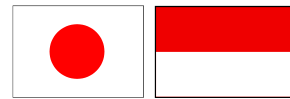


2. コロナ問題による経済の変化と今後の予測

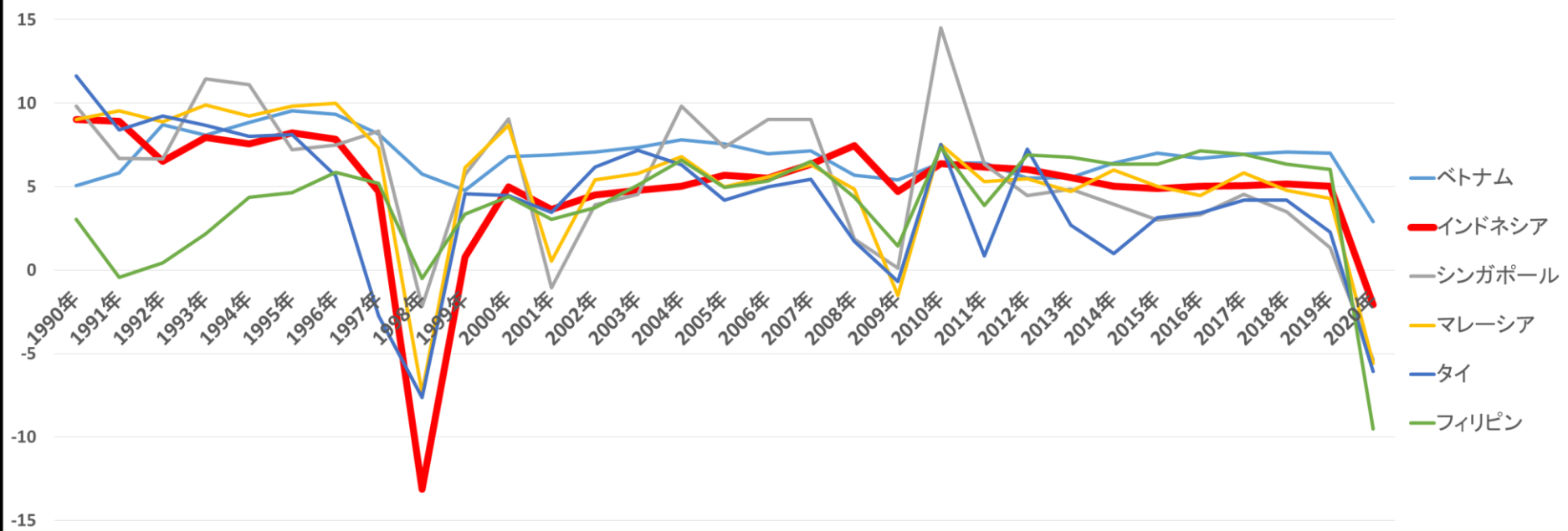
- ① マクロ経済の変化
- ② 産業別に見た変化
- ③ 一人勝ちのEC業界



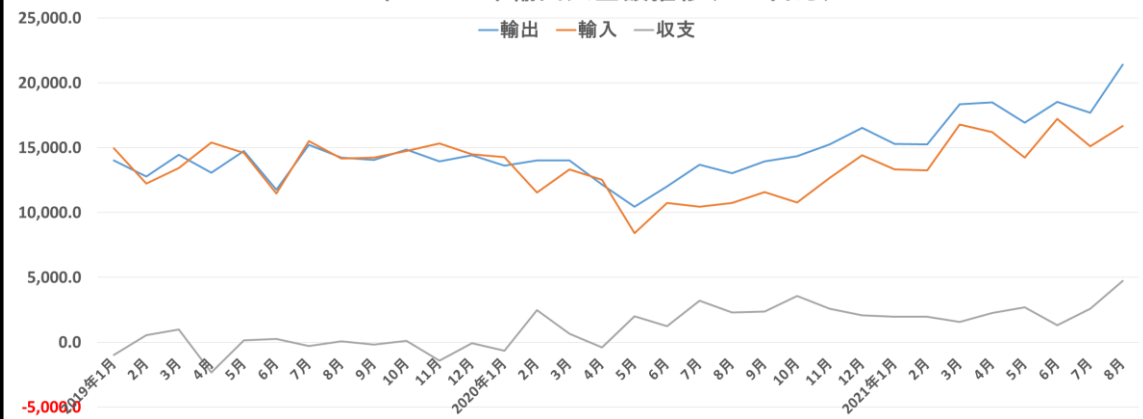
① マクロ経済の変化



アセアン主要国実質GDP成長率推移



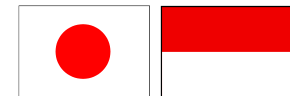
2019年－2021年輸出入金額推移 (USD百万)



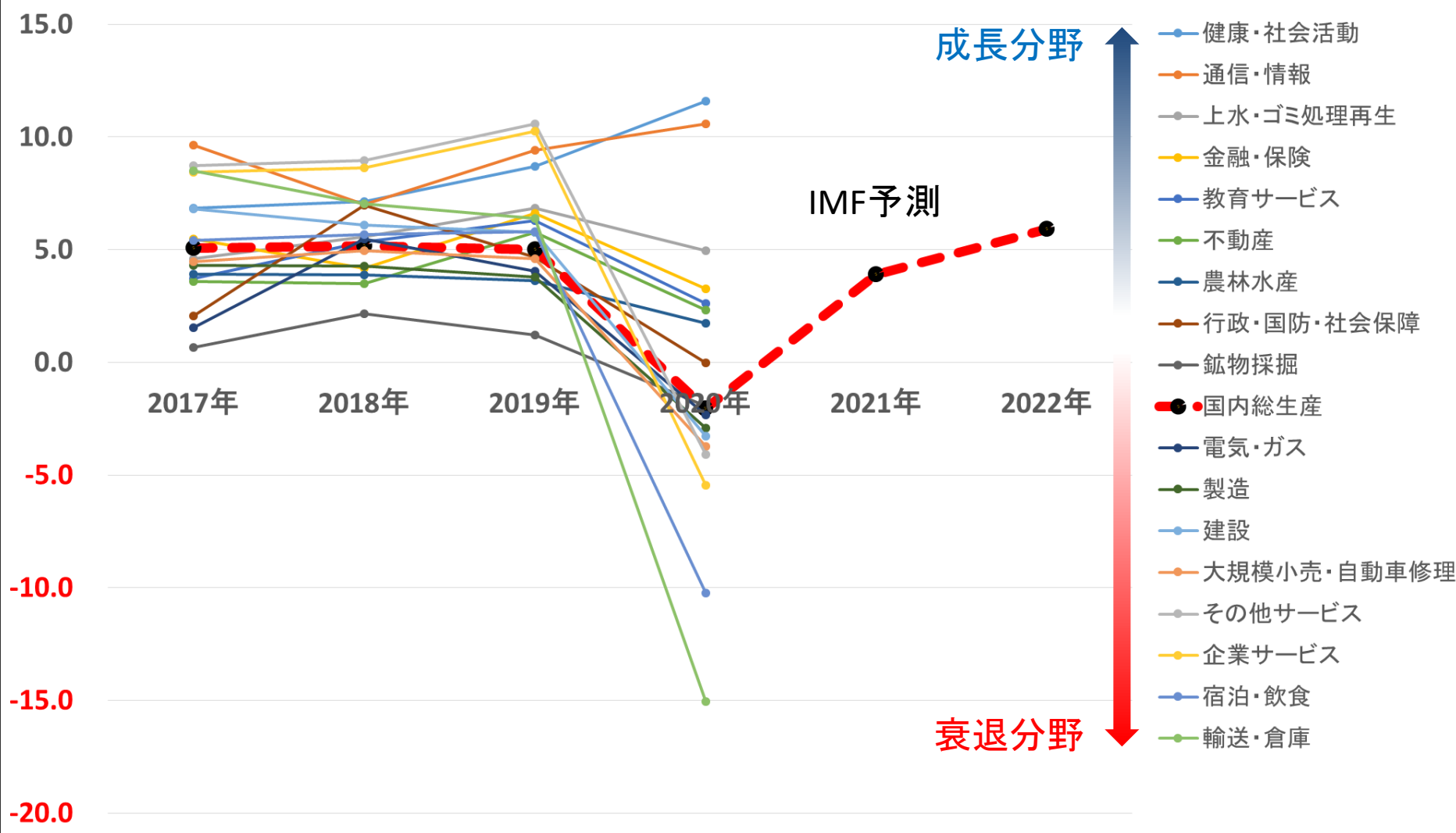
- 2020年の実質GDP成長率はアセアン主要国の中では低下が少ない。
- 1998年のアジア金融危機の時のようなV字回復を期待出来るか？
- 2019年以降は輸出入共に微増を堅持している。



② 産業別に見た変化



2017-2020産業別経済成長率推移(%)





③ 一人勝ちのEC業界

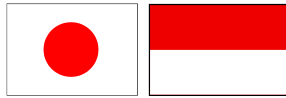


図2：インドネシアのEC小売総額、小売総額に占める割合、成長率の推移
(単位：10億ドル、%)



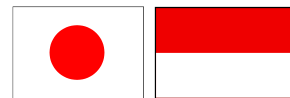
出展:インサイダー・インテリジェンス社eMarketerからジェトロ作成

EC事業発展を支えている要因

1. ジョコウィ大統領のEC推進政策
2. GOJEKなどの安価で便利な配達サービス
3. 簡単に誰でも使える決済システム
4. 伝統的な外食文化(家で調理をしない)



全国統計	%
EC利用事業者	90.18
小売業	48.42
利用ツール	
簡易アプリ	90.58
SMS	65.14
マーケットプレイス	25.72
ポータルサイト	4.94
事業開始	
2017年以降	71.18
2010年以降	26.90
取扱品目	
飲料、食品、食材	30.95
ファッション	23.95
化粧品	8.87
家庭用品	8.29

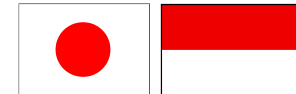


3. コロナ問題による政治の変化と 今後の予測

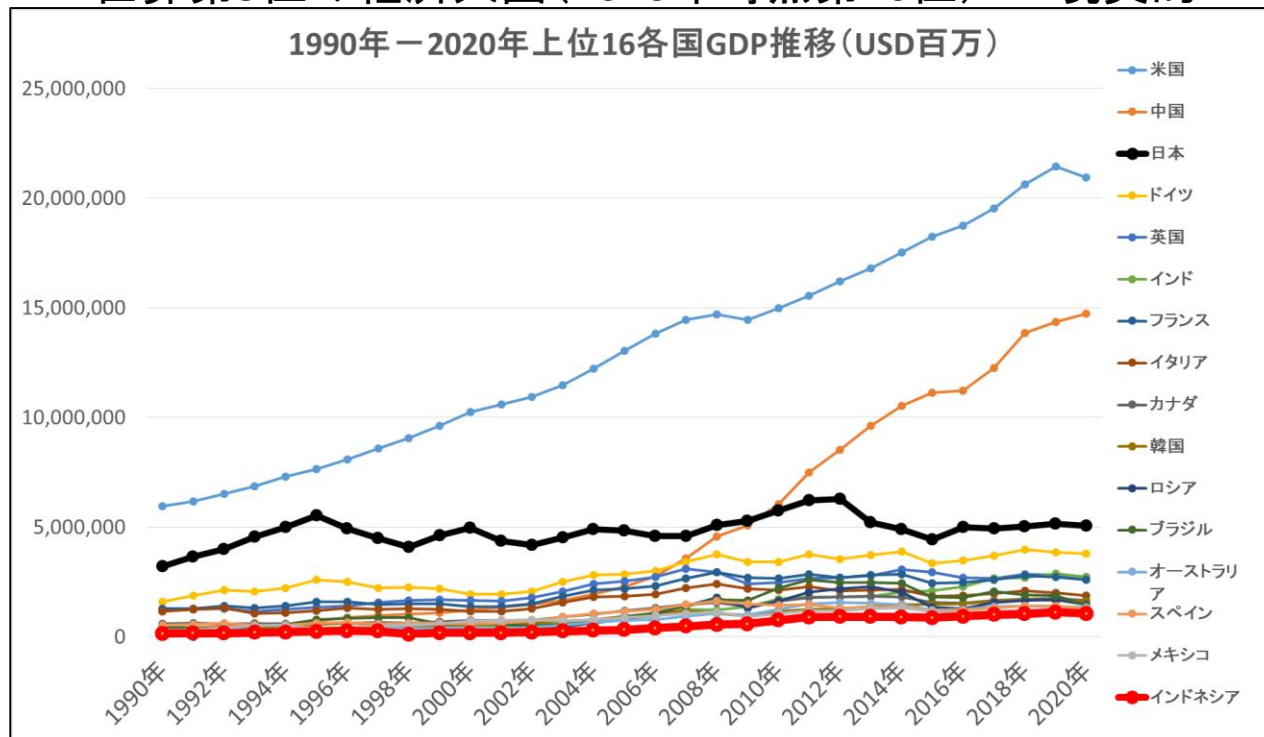
- ① 国家目標の見直し
- ② 政治不信の兆し
- ③ 次期政権を狙う政治家達



① 国家目標の見直し



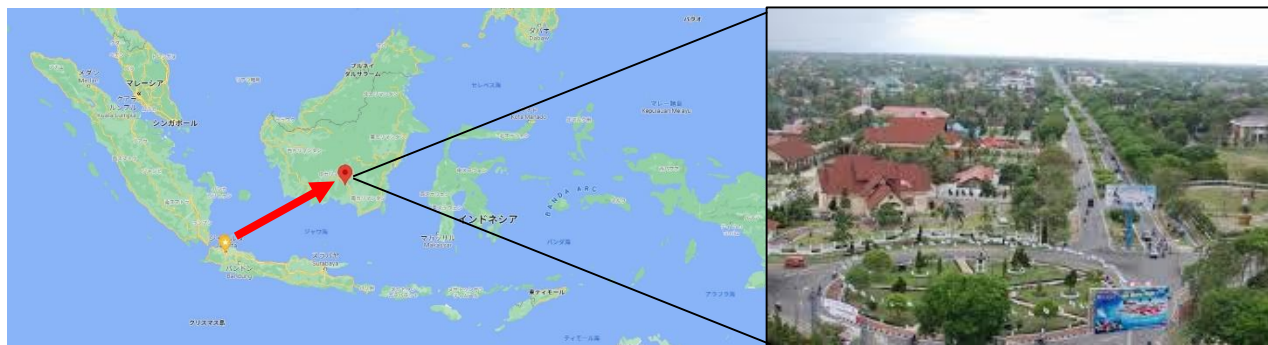
■ 世界第5位の経済大国(2020年時点第16位)・・・現実的？



■ 電気自動車生産拠点化

- 2021年9月15日西ジャワ州カラワン県にあるKINIC工業団地において、現代自動車とLG エナジー・ソリューションが共同出資するPT.HKML Battery Indonesiaの電気自動車用リチウムイオン電池製造工場建設着工
- このプロジェクトは約1兆円を投資して、2035年までに400万台の電気自動車生産を目指す
- 現代自動車はブカシ地区において電気自動車の生産工場建設も進めている

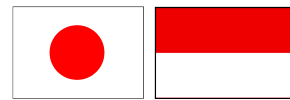
■ 首都移転計画(Jakarta→Palangkaraya)見直し論



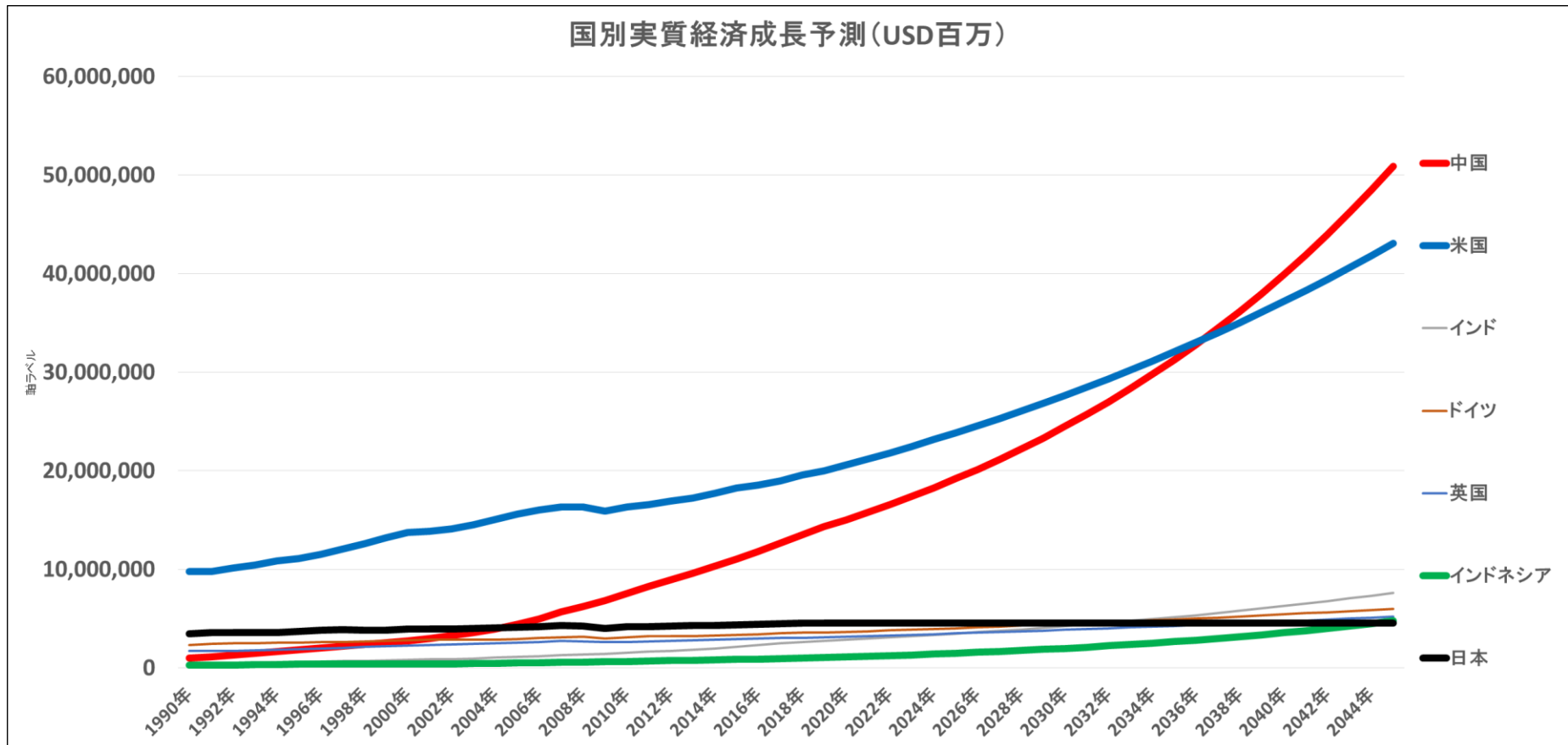
- 移転完了目標:2045年
- 移転費用:466兆ルピア(約3.5兆円、GDPの約3.5%)
- 移転理由:ジャカルター極集中による地盤沈下や大気汚染などの環境問題、地域間経済格差などの歪み解消



参考 国別経済成長予測

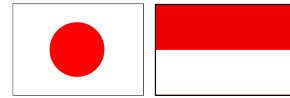


確かに過去30年の推移から予測すると可能性はあるが……





② 政治不信の兆し



- 2021年8月末、ジャカルタの首都高速土台に描かれた壁画
- 検索エラーメッセージ"404:Not found"
- ジョコウィ大統領は居なくなってしまったのか？
- 庶民寄りの現場主義でインドネシアの希望の星だった
- 政治的ゴットマザー大物政治家メガワティ氏の意のまま？
- 親中的な政策には疑問符



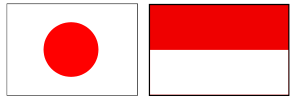
Joko Widodo大統領 Ma'ruf Amin副大統領

政治不信の主な原因

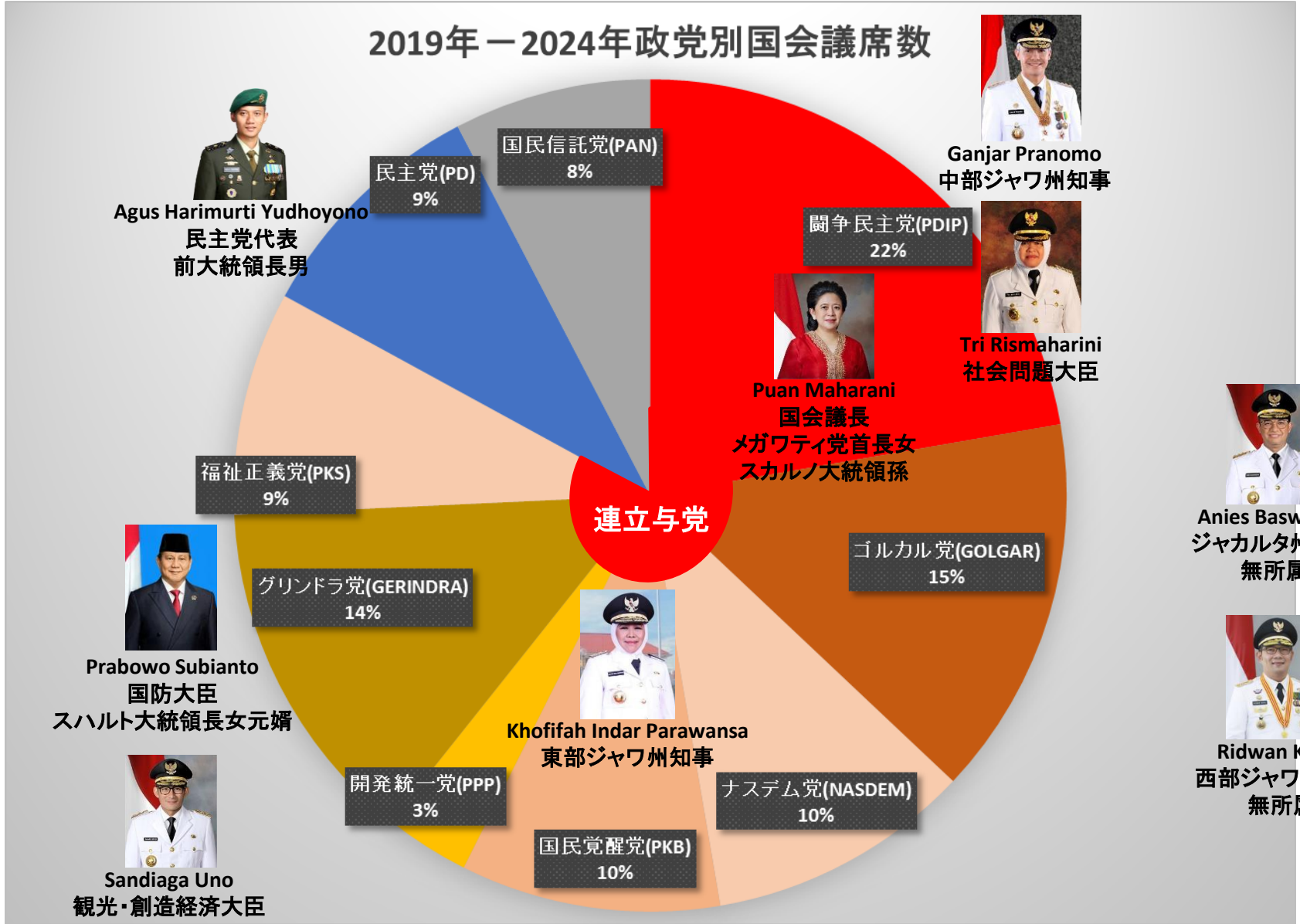
1. なかなか進まないワクチン接種
2. 緩和の方向にはあるが延長を繰り返すロックダウン
3. 独立100周年に向けた国家的プロジェクトの見直し論
4. 議会内9政党の内8政党を連立政権に取り込む独裁政権の傾向
5. 庶民の生活苦しさを他所に早々と始まった2024年大統領選挙活動
6. 憲法を変えて大統領の任期(5年X2期)を伸ばそうとする勢力
7. 汚職撲滅運動に対する緩和とも取れる施策
8. ジャカルターバンドン高速鉄道の遅れ(当初2019年完成)と国費投入

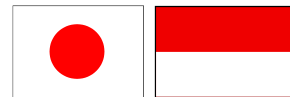


③ 次期政権を狙う政治家達



2019年－2024年政党別国会議席数



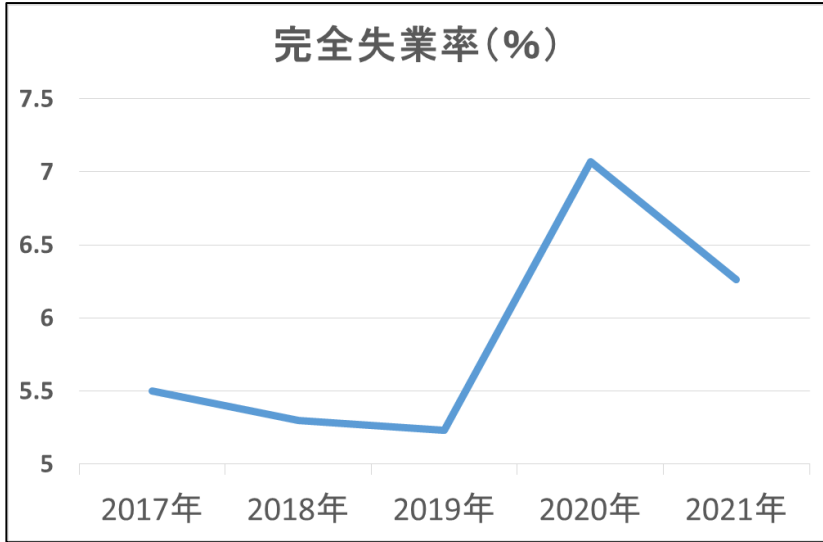
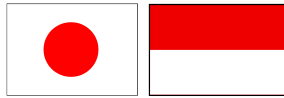


4. コロナ問題による社会の変化と今後の予測

- ① 急増する失業者
- ② 就業人口構成の変化
- ③ 衛生環境に対する意識

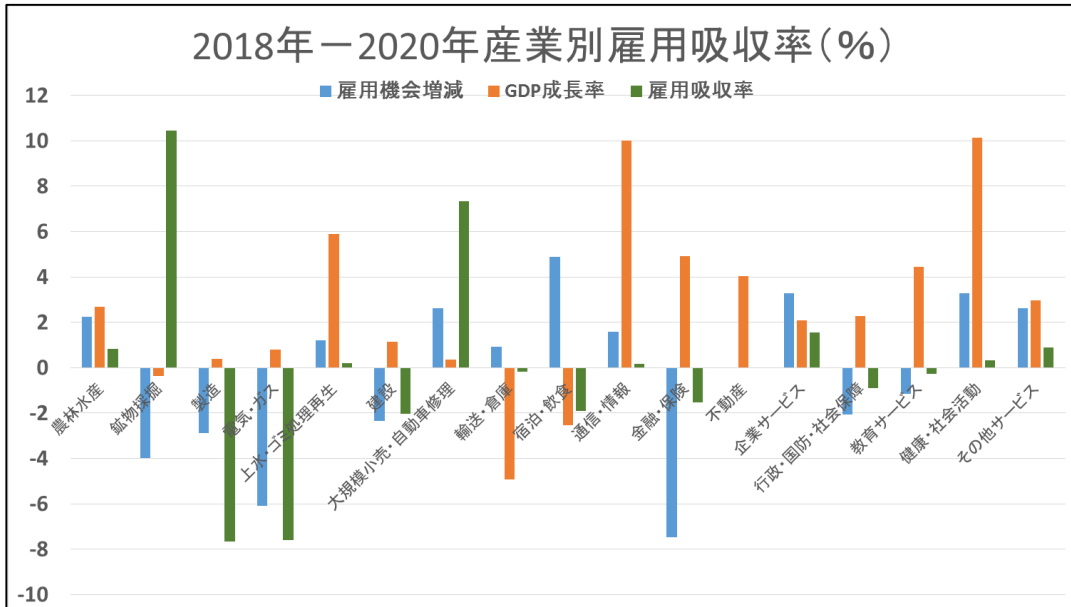


① 急増する失業者



トピックス

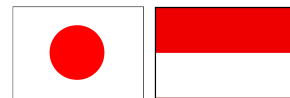
- 2020年8月時点での失業者数
前年同月比で267万人増の977万人
失業率は1.84%上昇して7.07%
- 2020年7月末までに建設業の半数が廃業
400万人以上が失業
- 2万店の道端の屋台が廃業
少なくとも2万人が失業



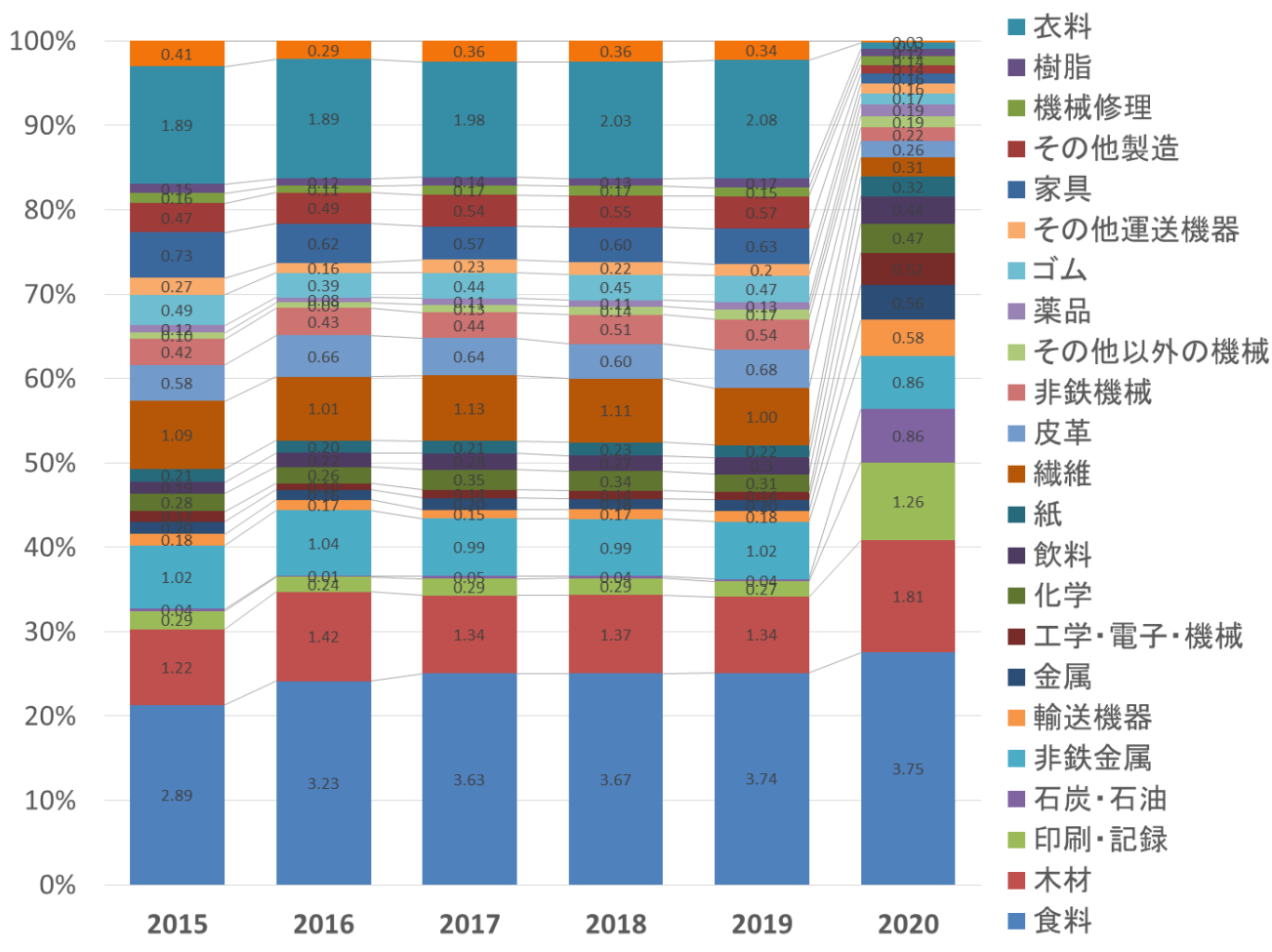
社会活動制限実施に反対して白旗を掲げる街中の屋台



② 就業人口構成割合の変化



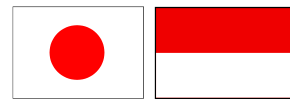
業種別製造業雇用者割合推移



- 2019年から2020年に構成比率が大きく変化
- 急増分野
印刷・記録
石炭・石油
非鉄金属
輸送機器
金属
化学
- 急減分野
医療
その他製造
家具
- その理由は？



③ 衛生環境に対する意識



トイレ環境

- まだ多くの住宅、事務所、工場、公共施設では手洗い式
- コロナウィルスは大便に最も多く生息すると言われる
- 不浄の手と言われる左手に付着したウィルス
- 日本並みにウォッシュレットが普及するのは何時か・・・



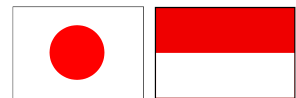
食事習慣

- 多くの家庭で床に広げる料理
- 右手の指で食べる習慣
- 手で食べる方が美味しい？



殺菌剤の普及

- 急激に増える殺菌剤商品
- オンラインショップでの販売
- 多くは日本の価格の1/10
- 効果の程は・・・

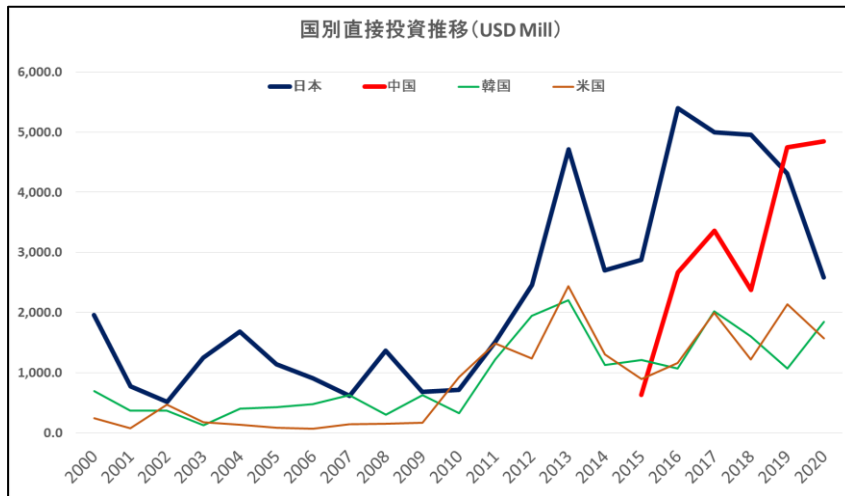
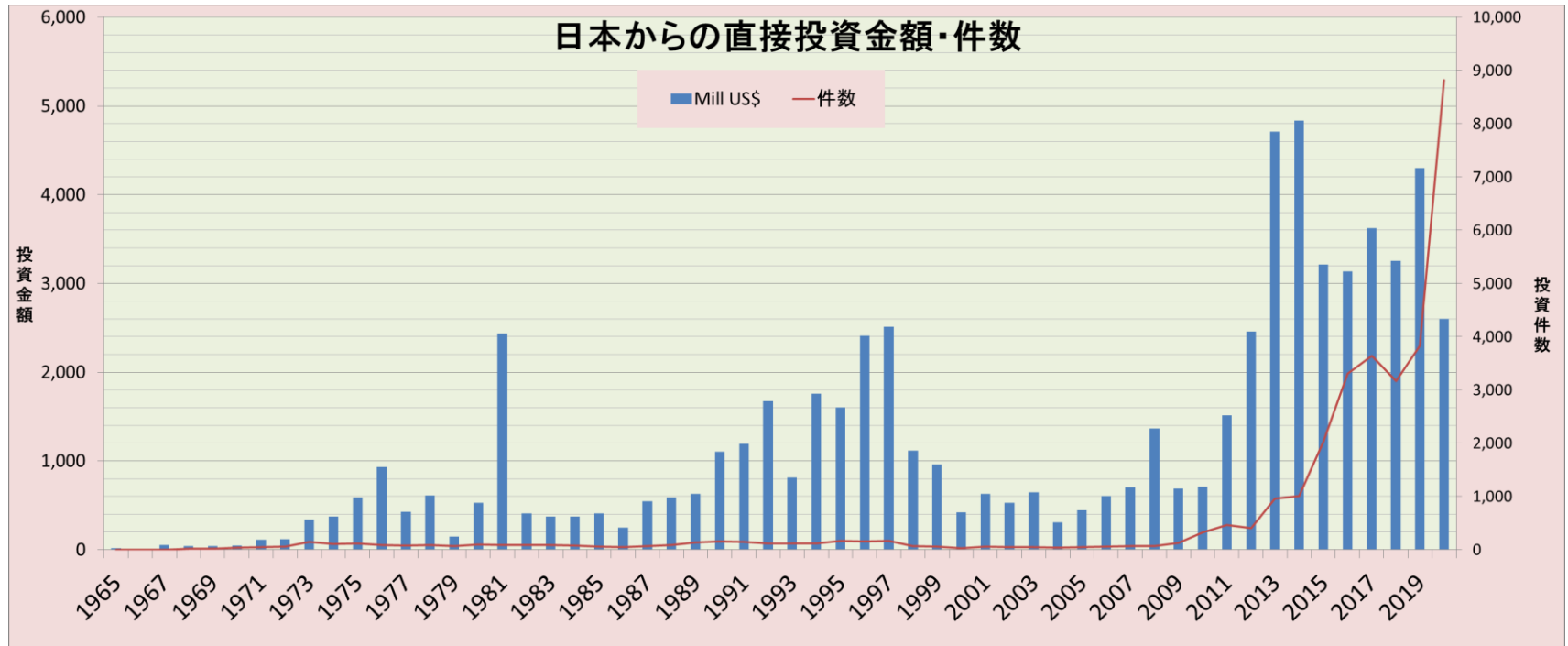
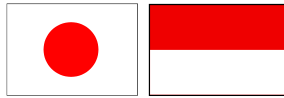


5. コロナ問題による日本企業への影響と今後の対応

- ① 日本からの直接投資の推移
- ② 日本企業の進出と撤退
- ③ 中国企業との対決



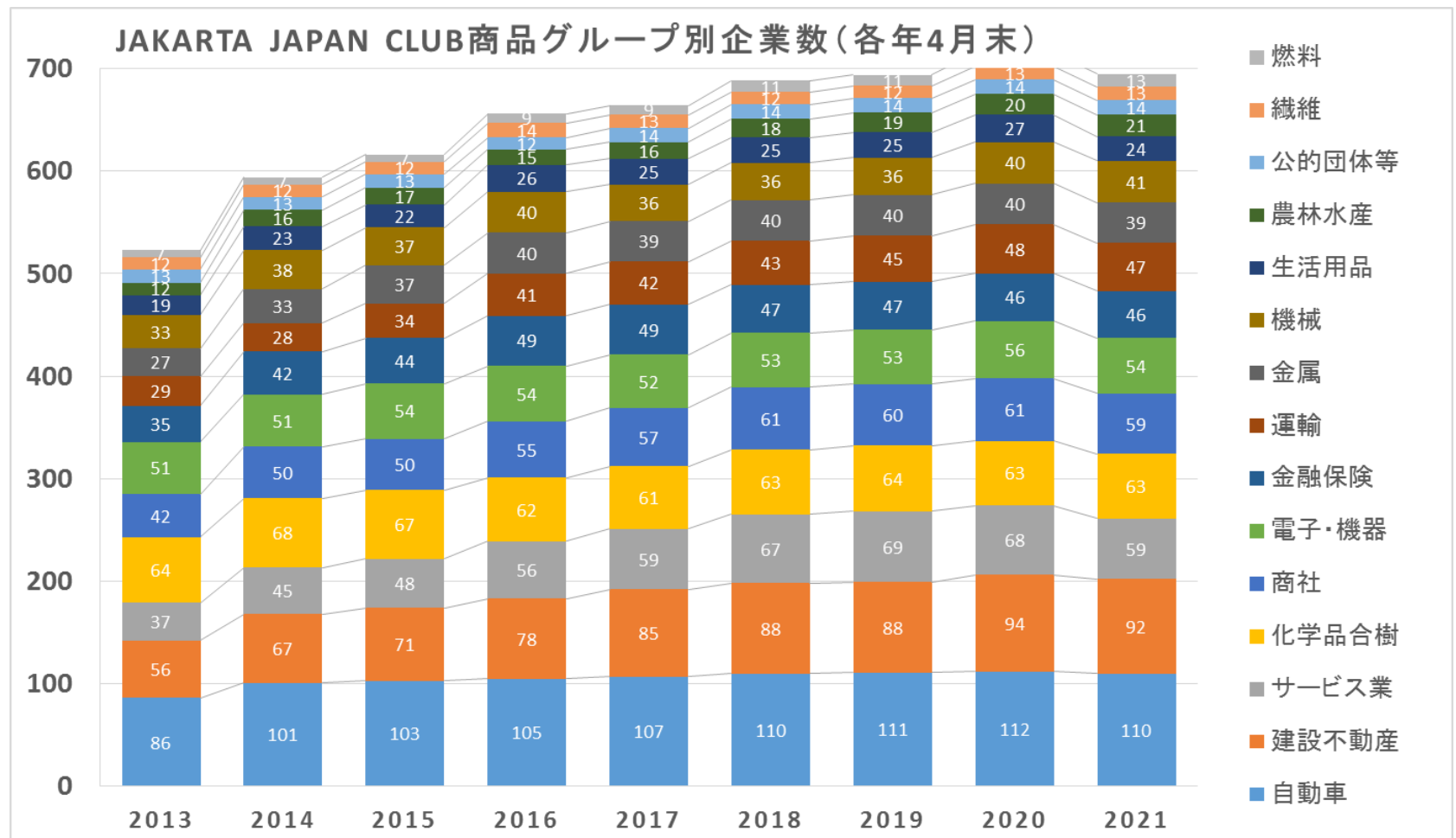
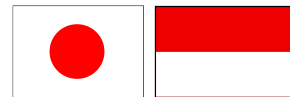
① 日本からの直接投資の推移



- 1968年に始まったスハルト長期政権の下で日本からの投資が始まった
- 2019年に日本は長年の実質直接投資トップの座を中国に奪われた
- 中国はインフラ投資から二次産業への投資にシフトしている



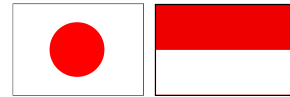
② 日本企業の進出と撤退



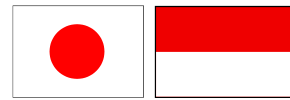
- ・ インドネシア全国ではJJC登録企業数の約2倍が存在すると推定される
- ・ コロナ前後の増減が最も大きいのはサービス業



③ 中国企業との対決



	日本企業	中国企業
強み	<ul style="list-style-type: none"> • 独立戦争にまつわる親日感情 • 1968年以來の経済開発支援実績 • 社会に根付いた日本のモノ作り文化 • 長年にわたる技能実習生受入実績 	<ul style="list-style-type: none"> • 言語、文化を共有する華僑との繋がり • 経済の90%を支配する華僑勢力 • 社会主義者スカルノ初代大統領の長女が牛耳るジョコウイ政権
弱み	<ul style="list-style-type: none"> • 長年のデフレによる投資意欲衰退 • 長年の低成長による円の弱体化 • パートナーの成長による存在感の低下 	<ul style="list-style-type: none"> • 安かろう悪かろうのイメージが染みついた中国製品 • 350年間のオランダ植民地時代の華僑に対する消えない恨みと不信感
機会	<ul style="list-style-type: none"> • ハード面の投資からソフト面の支援 • 環境問題解消のための支援 • 地域間格差解消のための支援 	<ul style="list-style-type: none"> • 大規模国家プロジェクトに対する気前のよい資金援助への見返り • デジタル人民元のプラットフォーム化 • 政官軍に進出しつつある華僑人材
脅威	<ul style="list-style-type: none"> • 欧米の高等教育を受けた華僑世代の日本離れ • 親中派政権の登場 	<ul style="list-style-type: none"> • 過度な影響力に対して蓄積した不満の爆発(1965年共産主義者狩り、1998年ジャカルタ大暴動) • アメリカ政府からの圧力 • 第二の文化大革命勃発



インドネシア進出手順要点解説 <http://www.hmkt.jp/>

- インドネシア進出準備から撤退までの要点を簡潔にまとめたサイト

インドネシア最新情報ブログ <http://blog.livedoor.jp/kojindonesia/>

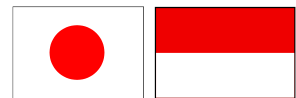
- あらゆる分野での情報を毎日、どんなメディアよりも早く紹介

インドネシアビジネスセミナー <https://abji.hamazo.tv/c724863.html>

- 四半期毎に開催される一般社団法人日本インドネシアビジネス協会の会員セミナー
- 非会員でもオンライン参加が可能
- 2021年度テーマ
 - 3月: インドネシア人材の受け入れ制度大解剖
 - 6月: インドネシアに進出して成功している企業の共通項
 - 9月: インドネシアと日本の新しい関係
 - 11月: インドネシアでのビジネス交渉術

インドネシア進出ハンドブック

- あらゆる進出形態での事業開始から撤退までのステップを詳細スケジュールと資料で解説。
- 45年間のインドネシア事業で得た全ての知見を掲載。
- セミナー参加者には無料で全資料をダウンロード頂けます。
- ご希望の方はアンケート用紙にてお申込み下さい。
- 本文だけのPDFファイルは<http://www.hmkt.jp/handbook.pdf>からダウンロード出来ます。



ご清聴ありがとうございました
ここからは質疑応答です